

水道水が出来るまで【苦林浄水場】

苦林浄水場では地下水(井戸の水)を原水として取水しています。苦林浄水場の井戸から取り入れた水(原水)は、濁りがなく水質が良いきれいな水です。そのため次亜塩素酸ナトリウムという薬品で消毒しただけで安心して飲める水になります。

日本の水道では、塩素消毒が義務付けられています。水の中の菌を塩素で殺菌し、安全できれいな水を蛇口で送り出しています。しかし、塩素消毒では対応できないクリプトスポリジウム等の耐塩素性病原生物が、水の中にいる可能性があります。

苦林浄水場では、平成23年度に紫外線照射設備をとり入れ、安全な水道水を皆さんの家や学校に送り出しています。



【県水受水地】
荒川の水を安心して飲めるようにしたものが吉見浄水場から送られてきます。

【中継ポンプ】
低い所にある配水池から、高い所にある配水池へ水を送るポンプです。

